

2020年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社ブロードバンドタワー
 代 表 者 名 代表取締役 会長兼社長 CEO 藤原 洋
 (コード番号 3776)
 問 合 せ 先 常務取締役 法務・経理統括 中川 美恵子
 (TEL. 03 - 5202- 4800 代)

2020年12月期第2四半期（累計）及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年2月7日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期 第2四半期（累計）業績予想数値の修正

(1)2020年12月期 第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（2020年1月1日～2020年6月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,800	百万円 55	百万円 40	円 銭 0.67
今回修正予想 (B)	5,310	180	125	2.09
増減額 (B-A)	510	125	85	
増減率	10.6%	227.3%	212.5%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	4,256	△353	△361	△6.88

(2) 2020年12月期 第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2020年1月1日～2020年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,340	百万円 40	百万円 25	百万円 40	円 銭 0.67
今回修正予想 (B)	8,790	175	160	150	2.51
増減額 (B-A)	450	135	135	110	
増減率	5.4%	337.5%	540.0%	275.0%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	7,260	△197	△207	△342	△6.52

2. 2020年12月期 通期業績予想数値の修正

(1)2020年12月期 通期個別業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,470	百万円 80	百万円 55	円 銭 0.92
今回修正予想 (B)	9,590	△130	△95	△1.59
増減額 (B-A)	120	△210	△150	
増減率	1.3%	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	8,596	△566	△927	△16.61

(2) 2020年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,180	百万円 80	百万円 40	百万円 15	円 銭 0.25
今回修正予想 (B)	16,250	△125	△170	△115	△1.93
増減額 (B-A)	70	△205	△210	△130	
増減率	0.4%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	14,660	△303	△352	△912	△16.34

3. 業績予想修正の理由

(1)2020年12月期 第2四半期 (累計) 個別業績予想及び連結業績予想数値の修正について

(個別業績予想)

当社が提供するデータセンターサービスの運用受託業務において、第2四半期以降、顧客との契約内容の一部見直しによる売上高の減少等が見込まれるものの、主にデータ・ソリューションの売り上げが想定を上回ることが見込まれるため、売上高、経常利益、四半期純利益について業績予想を修正いたします。

(連結業績予想)

連結業績予想につきましては、個別業績予想の修正に加え、連結子会社において、コロナウイルス感染症の影響により予定していた新規受注案件の延期等による減収を見込んでおります。

(2)2020年12月期 通期個別業績予想及び連結業績予想数値の修正について

(個別業績予想)

前述したデータセンターサービスの運用受託業務の売上高の減少額が上期よりも下期の方が大きいものの、想定を上回る上期の売上高見込み等により、売上高は期初予想より上回ることを見込みます。利益面につきましては、利益率の高いデータセンターサービスの運用受託業務の売り上げが減少することにより、経常利益、当期純利益について期初予想に比べ減益を見込みます。

(連結業績予想)

連結業績予想につきましては、個別業績予想の修正に加え、連結子会社において、コロナウイルス感染症の影響により予定していた新規受注案件の延期等による減収を見込んでおります。

4. その他

現在、当社グループは、お客様や従業員へのコロナウイルス感染防止のためテレワークによる業務を推進しておりますが、当該対応による業績への影響は限定的であります。今後においても今回の対応を働き方の一つとして活用しながら業績向上に努めてまいります。

以 上